

東京2020



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 江東区開催準備事業報告書



はじめに

昨年9月、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が閉幕しました。平成25年9月に東京での大会開催が決定してから8年間、全庁を挙げて準備を進めてまいりました。コロナ禍での史上初の延期や無観客開催という厳しい状況下での大会となりましたが、区として着実に準備を進めることができましたのも、ひとえに区民の皆様のご理解、ご協力と関係機関・団体の皆様のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。



本区としても、これだけ大きなイベントを迎えることは初めての経験であり、大会が決定してすぐに全庁的な組織である「東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部」を設置し、大会開催に伴う課題や対策等の協議・検討をスタートさせました。

また、来訪者に「おもてなし」の心で接し、江東区に来てよかったと感じていただけるよう、開催準備プランを策定し、気運醸成のための競技体験イベントの実施や区独自ボランティアの運営、公共サインの再整備、道路の無電柱化や遮熱性舗装、オリンピック・パラリンピック教育の推進など区全体で57に及ぶ取り組みを精力的に実施してまいりました。

大会は終了いたしました。これからは区内に整備された競技施設を地域の発展に繋げるとともに、これらの東京2020大会のレガシーを有効に活用することによって、スポーツを通じて心も体も健康な社会を作っていくことが区の責務であると考えております。

東京2020大会の成果を一過性のものとはせず、大会終了後もレガシーを継承する取り組みを進め、区民の皆様が生き生きと暮らせる社会を目指してまいります。

令和4年3月

江東区長
山崎孝明

東京2020オリンピック・パラリンピック 江東区開催準備事業報告書

目 次	
I. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の概要	4
1. 大会概要	
2. 区内競技会場	
II. 東京2020大会に向けた開催準備体制	6
1. 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部の設置	
2. オリンピック・パラリンピック開催準備組織体制	
3. 江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン	
III. 気運醸成	10
1. 聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック	
2. 聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック こども編	
3. リオデジャネイロ2016大会	
①ライブ観戦イベント	
②ケンブリッジ飛鳥選手 祝賀イベント	
4. フラッグツアー	
①小学校フラッグリレー	
②フラッグツアーセレモニー	
5. 開幕1000日前イベント	
①デーカウンター披露式	
②SPORTS & SUPPORTS トーク&ライブ	
6. 平昌2018冬季大会	
①写真展「障害者アスリートと切断ヴィーナス」	
②新田佳浩選手 金メダル獲得	
7. KOTOスポーツキャラバンto東京2020	
8. 海外アスリートとこどもたちの交流	
①2018女子バレーボール世界選手権(ブラジル女子チーム)	
②トライアスロンテストイベント(フランス女子チーム)	
③FIVBワールドカップバレーボール2019(ブラジル男子チーム)	
IV. オリンピック・パラリンピック教育	26
1. デイカウンターの作成	
2. 江東区にオリンピック・パラリンピックがやってくる〈小5〉	
3. 世界の国旗・国歌について学ぼう〈小4以上〉	
4. オリンピック・パラリンピック給食	
5. オリンピック・パラリンピックコーナー	
6. 江東区オリンピック・パラリンピック学習リーフレット	
7. 部活動☆夢応援プロジェクト	
8. 2021年の取組	
V. 区民の参加	30
1. 江東サポーターズ	
2. KOTOおもてなしコミュニケーション英会話	
VI. 東京2020オリンピック・パラリンピック	32
1. オリンピック・パラリンピック聖火リレー	
①オリンピック・パラリンピック聖火リレー 点火セレモニー	
②パラリンピック聖火リレー 江東区採火式	
2. 江東区内競技会場	
3. 公式練習会場・ハイパフォーマンスセンター	
4. 江東区ゆかりの選手の活躍	
資 料 編	41

I. 東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会の概要

1

大会概要

	オリンピック	パラリンピック
大会名称	第32回オリンピック競技大会(2020/東京)	東京2020パラリンピック競技大会
開催期間	2021年7月23日(金)～8月8日(日)	2021年8月24日(火)～9月5日(日)
競技数	33競技(区内12競技)	22競技(区内8競技)
競技会場	42会場(区内10会場)	21会場(区内7会場)

江東区は自治体で最も多くの10競技会場が整備され、オリンピック12競技、パラリンピック8競技が実施される大会の中心地となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により東京都内の会場では無観客での開催となりましたが、各競技会場では世界のアスリートによる熱戦が連日繰り広げられ、まさに世界最大のスポーツの祭典となりました。

また、大会に出場する世界各国の選手による練習が行われる公式練習会場や各国が独自に手配するハイパフォーマンスセンターとして区立施設が使用されたほか、夢の大橋(有明)には競技期間中の聖火台が設置され、開会式で点火された聖火を灯し続けました。

大会ビジョン

スポーツには世界と未来を変える力がある。

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。2020年の東京大会は、

「すべての人が自己ベストを目指し(全員が自己ベスト)」、

「一人ひとりが互いを認め合い(多様性と調和)」、

「そして、未来につなげよう(未来への継承)」

を3つの基本コンセプトとし、史上最もイノベティブで、

世界にポジティブな改革をもたらす大会とする。

3つの基本コンセプト

全員が自己ベスト	● 万全の準備と運営によって、安全・安心で、すべてのアスリートが最高のパフォーマンスを発揮し、自己ベストを記録できる大会を実現。 ● 世界最高水準のテクノロジーを競技会場の整備や大会運営に活用。 ● ボランティアを含むすべての日本人が、世界中の人々を最高の「おもてなし」で歓迎。
多様性と調和	● 人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩。 ● 東京2020大会を、世界中の人々が多様性と調和の重要性を改めて認識し、共生社会をはぐくむ契機となるような大会とする。
未来への継承	● 東京1964大会は、日本を大きく変え、世界を強く意識する契機になるとともに、高度経済成長期に入るきっかけとなった大会。 ● 東京2020大会は、成熟国家となった日本が、今度は世界にポジティブな変革を促し、それらをレガシーとして未来へ継承していく。



1 有明アリーナ

2 有明体操競技場

3 有明アーバンスポーツパーク

4 有明テニスの森

5 青海アーバンスポーツパーク

6 海の森水上競技場

7 海の森クロスカントリーコース

8 夢の島公園アーチェリー場

9 東京辰巳国際水泳場

10 東京アクアティクスセンター



Ⅱ. 東京2020大会に向けた開催準備体制

1

東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部の設置

平成25年9月7日、アルゼンチンのブエノスアイレスで開かれたIOC（国際オリンピック委員会）総会において、2020年のオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることが決定しました。

この決定を受けて、大会の開催に伴う区の課題及び対策等を協議し検討するため、区は「東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部」を設置し、全庁体制での取り組みをスタートさせました。

区議会では平成26年に超党派の議員で構成される議員連盟が設立されました。勉強会や競技会場の視察などを通じて大会成功に向けた提言等を行うなど、区と連携して取り組みを進めました。



東京大会開催決定の瞬間（江東区文化センター レクホール）



祝！東京開催決定



東京オリンピック・パラリンピックを成功させる議員連盟

開催準備体制の変遷

年 月	概 要
平成25年9月	アルゼンチン・ブエノスアイレスで開かれたIOC総会において、東京オリンピック・パラリンピックの開催決定 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部を設置
平成25年10月	開催準備のための暫定組織として、担当部長及び担当課長を設置 ● 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備担当部長(政策経営部長兼務) ● 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備担当課長(企画課長・広報広聴課長・港湾臨海部対策担当課長・総務課長・スポーツ振興課長・まちづくり推進課長・交通対策課長・地下鉄8号線事業推進担当課長兼務)
平成26年4月	全庁的な取り組みを推進し、大会開催に関する情報の一元化を図るため、各部に分散していた開催準備担当課長の兼務を解除し、組織体制を政策経営部に一本化 ● 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備担当課長(企画課長・計画推進担当課長・港湾臨海部対策担当課長兼務) ● 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備担当係長(企画担当係長兼務)
平成26年5月	江東区議会が「江東区議会2020年東京オリンピック・パラリンピックを成功させる議員連盟」を設立
平成27年4月	組織体制の見直し ● 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備担当課長(港湾臨海部対策担当課長兼務)
平成27年6月	東京2020オリンピック・パラリンピックによって大きく変貌する区の都市像を早急に示すとともに、大会開催後も持続的に発展していくため「江東区オリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画」を策定
平成28年3月	東京2020オリンピック・パラリンピック開催への計画的な準備を推進するため「江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン」を策定
平成28年4月	大会の開催に向けた推進体制を本格化するため、専任組織としてオリンピック・パラリンピック開催準備室を新設 (組織体制) オリンピック・パラリンピック開催準備室長(政策経営部長兼務) ーオリンピック・パラリンピック開催準備担当課長 ーオリンピック・パラリンピック開催準備担当係長
平成29年4月	組織体制を見直し、オリンピック・パラリンピック開催準備室に、オリンピック・パラリンピック開催準備係からなるオリンピック・パラリンピック開催準備課を設置(担当課長・担当係長を廃止)
平成31年4月	大会1年前となり、大会に向けた取り組みをより一層推進するため、組織名をオリンピック・パラリンピック推進室・オリンピック・パラリンピック推進課と改正し、連携・調整係及び事業推進係の2係体制とした。
令和2年3月	3月24日 IOC及び東京2020組織委員会が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期について共同声明を発表 3月30日 IOC臨時理事会において、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の新たな開催日程を承認 ■ オリンピック：2021年7月23日～8月8日 ■ パラリンピック：2021年8月24日～9月5日
令和3年7月	7月23日 オリンピック開幕
令和3年8月	8月24日 パラリンピック開幕

3

江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン

平成28年3月、東京2020大会開催への計画的な準備を推進するために「江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン」を策定し、開催準備にあたっての3つの基本方針と事業展開を示しました。

本プランに基づき、大会の成功と江東区の更なる発展に向けて、全庁を挙げて事業実施に取り組みました。

東京2020大会に向けた基本方針

1. 誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境整備

大会時、国内外から多数の大会関係者や観光客などが江東区を訪れることが予想されます。区民はもとより、来訪者が安全・安心・快適に過ごせる環境整備に向け、防犯・防災対策の推進や健康危機対策への取り組み、公共サインやFree Wi-Fi環境などのインフラ整備を進めます。また、区が一丸となって大会を迎えるよう気運醸成に努めるほか、世界中の人々を惹きつけるおもてなしを行うため、ボランティアの育成などに取り組みます。さらに、大会を機に、様々な手法で国内外へ向けて積極的に江東区の魅力を発信していきます。

2. スポーツ・文化の振興と未来を担うこどもたちの育成

スポーツ、文化の祭典であるオリンピック・パラリンピックが身近で開催されることを契機として、スポーツと文化の振興を図ります。区民がスポーツの素晴らしさを再認識し、健康づくりに取り組むなど、誰もがスポーツに親しめる環境を整備するとともに、障害者スポーツの普及・振興に取り組みます。また、多彩な芸術文化を区の内外に発信するとともに、区民が芸術文化活動に親しめる様々な取り組みを行います。さらに、トップアスリートの活躍を身近に感じ、国内外からの多くの来訪者と触れ合うことは、未来を担うこどもたちが、大きな夢を抱くとともに、国際理解を深める好機となることから、オリンピック・パラリンピック教育を展開します。

3. 持続的な発展につながるまちづくり

大会に向けて、多数の競技会場や会場周辺のインフラが整備され、レガシーとして後世まで活用されることとなります。区としても、これらと連携したインフラ整備や新たな交通手段の確保に取り組み、その効果を区内全域に波及させていくことを目指します。あわせて、今後増加が予想される交通量への対応を進めます。また、ユニバーサルデザインなどの視点に立った福祉のまちづくりとともに、環境に配慮した取り組みを推進することで、江東区の持続的な発展につなげていきます。



商店街へのフラッグ掲出



パラリンピックカヌー選手輩出事業



会場周辺路線の無電柱化

江東区ブランディング戦略

区は東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に国内外に区の魅力を積極的・戦略的に発信するため、平成28年3月に「江東区ブランディング戦略」を策定し、様々な取り組みを展開しました。

ブランディング戦略とは

区は東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に国内外に区の魅力を積極的・戦略的に発信するため、平成28年3月に「江東区ブランディング戦略」を策定しました。

江東区ブランディング戦略の目的は、ブランドコンセプト及びロゴマーク等の普及を通じて、区の魅力を国内外に広くPRし、多くの人に「江東区を訪れてみたい」「江東区に住んでみたい」と思ってもらうとともに、東京2020大会の競技観戦を目的とした来訪者に、多様な魅力あるまちとしての江東区を強く印象付け、今後も継続的に江東区を訪れてもらいリピーターづくりを行うことです。

さらに、ブランドコンセプトを多くの区民が共有し、区に対する誇りを改めて感じてもらい、「江東区に住み続けたい」と思う文化的土壌を育成します。

ブランドコンセプト

ブランドコンセプトとは、区の魅力や強みを言葉で分かりやすく表現したものです。

東京2020大会において全区市町村で最も多くの競技会場が整備されるなど充実したスポーツ環境と、伝統的に受け継がれてきた下町人情こそが、国内外にPRするにふさわしい区の魅力・強みであることを表しています。

SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO スポーツと人情が熱いまち 江東区

ロゴマーク



ハートの形は、スポーツの感動や鼓動と、江東区民の温かい人情(心)を同時に表現しています。また、文字の形は、江東区のまちなみを構成する河川・道路・建物等をイメージし、各文字の色には以下の意味が込められています。

赤	スポーツの情熱、さざんか(区の花)
橙	人情の温かさ、まちの賑わい
緑	緑豊かな都市、自然の安らぎ
青	河川、臨海部等の水辺環境
紫	伝統・文化の継承、江戸情緒

Ⅲ. 気運醸成

東京2020大会に向けた気運醸成として、区内各地でイベントやアスリートとの交流を行ってきました。

1

聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック

平成26年7月から10月にかけて、1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業として「聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック」を開催しました。

前年9月に東京2020大会の開催が決定したことを受けて、この大会を後世に残る素晴らしい大会にするため、区民の皆様などからの意見・アイデアを区長・区幹部職員及び区議会議員が直接聞き取り、区の施策の参考にするとともに、東京都をはじめ関係機関へ送付しました。

区内4か所の会場で、計821名の方々にご参加いただきました。



皆さんの思いを「夢の木」にしました。

2

聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック こども編

東京2020大会開幕の5年前にあたる平成27年7月24日、「聞かせて！あなたのオリンピック・パラリンピック こども編」を開催しました。

オリンピック・パラリンピック教育推進校の児童とパラリンピック出場を目指す瀬立モニカさんによる大会に向けた抱負やアイデア等の発表のほか、元バレーボール女子日本代表の竹下佳江さんのトークショーを行いました。

児童らが発表した作品はタイムカプセルに収め、庁舎前緑地に埋設しました。



児童による発表



瀬立モニカさんの発表



竹下佳江さんトークショー



こどもたちの夢が詰まったタイムカプセル



自分達の手で埋めました。

3

リオデジャネイロ2016大会

① ライブ観戦イベント

平成28年8月5日、オリンピックサッカー男子日本代表戦(対ナイジェリア)のライブ観戦を開催しました。

会場となった江東区文化センターホールには、区内の小学生など約400名が集まり、会場が一体となってリオデジャネイロに熱い声援を送りました。



②ケンブリッジ飛鳥選手 祝賀イベント

平成28年10月17日、オリンピック陸上男子4×100mリレーのアンカーとして銀メダルを獲得したケンブリッジ飛鳥選手をお祝いするパレードと祝賀イベントを開催しました。

パレードの会場となった母校・深川第三中学校前には大勢の観覧者が詰めかけ、地元の英雄の栄誉を称えました。



沿道は約5000人の観覧者で埋め尽くされました。



偉大な先輩の活躍を全校生徒が祝福しました。



① 小学校フラッグリレー

東京都は平成28年10月に、オリンピック・パラリンピックフラッグを都内62区市町村で巡回する「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー」を開始しました。

江東区では、フラッグが到着した平成29年4月24日から28日までの5日間で、区立小学校全45校を児童らが自らフラッグを繋いでいく「小学校フラッグリレー」を実施しました。

スタート地点となった東陽小学校ではオープニングセレモニーが開かれ、同校の卒業生でリオ大会バスケットボール女子日本代表キャプテンの吉田亜沙美選手から代表児童にフラッグが手渡されました。



吉田亜沙美選手を迎えての出発式



②フラッグツアーセレモニー

平成29年5月21日、東京都が実施する「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー」のセレモニーを都立猿江恩賜公園で開催しました。会場にはアンバサダーとして元バレーボール女子日本代表の大山加奈さんらが来場し、オリンピック・パラリンピックフラッグを江東区に引き継ぐとともに、公園内をパレードしてお披露目されました。



大山加奈さんからオリンピックフラッグが引き継がれました。



オリンピックフラッグを先頭にパレードが行われました。



①データカウンター披露式

東京2020大会開幕の1000日前にあたる平成29年10月28日からカウントダウンを開始しました。

都立木場公園で行われたセレモニーでは、大会までの日数を表示する「データカウンター」がお披露目され、同時に1000個の風船が空高く打ち上げられました。

セレモニー終了後、データカウンターは区役所庁舎前に設置され、東京パラリンピックの開幕まで時を刻み続けました。



パラリンピアン(卓球)の別所キミエ選手



オリンピック競泳メダリストの松田丈志さん



空に舞い上がる1000個の風船



セレモニー終了後は庁舎前に設置

②SPORTS & SUPPORTS トーク&ライブ

平成29年11月18日、東京2020大会1000日前を記念した「SPORTS & SUPPORTS トーク & ライブ 2017」をティアラこうとう大ホールで開催しました。

第1部として、アテネ・北京オリンピックメダリストの浜口京子さんとアニマル浜口さん親子によるトークショーが行われました。

第2部では、司会のカノンさんと江東少年少女合唱団によるコラボ歌唱に続き、華原朋美さんがスペシャルライブで華麗な歌声を披露しました。



中村中学校・高等学校吹奏楽部によるウェルカム演奏



浜口京子さんアニマル浜口さん親子



江東少年少女合唱団



カノンさん

①写真展「障害者アスリートと切断ヴィーナス」

平昌2018冬季パラリンピック大会をきっかけに、パラリンピックの気運醸成と障害者理解の促進を図るため、平成30年2月から3月にかけて砂町文化センター及び江東区文化センターを会場として、写真展「障害者アスリートと切断ヴィーナス」を開催しました。

展示した写真は、国内外の障害者スポーツを数多く撮影してきた写真家・越智貴雄さんの作品で、躍動感溢れる障害者アスリートの写真のほか、義足の女性の強く美しい姿を写した「切断ヴィーナス」を展示しました。

◆砂町文化センター



◆江東区文化センター



②新田佳浩選手 金メダル獲得

区内在住の新田佳浩選手がパラリンピックのクロスカンリースキー10kmクラシカル（立位）で金メダル、1.5kmクラシカルスプリント（立位）で銀メダルを獲得しました。

大会後、新田選手が区役所を訪れ、平昌大会の報告をされました。



新田選手(右)と荒井秀樹 日本代表監督(左)

競技会場周辺の移り変わり

大会開催に向けた施設の整備などにより、まちの様子が大きく変わりました。

●有明エリア



2014年1月



2021年7月

●辰巳エリア



2014年1月



2021年7月

7

KOTOスポーツキャラバンto東京2020

平成30年度から、オリンピック・パラリンピック競技の体験イベントとして区内複数会場を巡回して実施する「KOTOスポーツキャラバン to 東京2020」を開始しました。

区主催イベントでの開催のほか、大型ショッピングセンターなどの商業施設で開催することにより、こどもたちを中心に多くの方々にオリンピック・パラリンピック競技の楽しさを感じ取っていただきました。



◆平成30年7月8日 会場：亀戸十三間通り（はねかめまつり）

第1回は亀戸十三間通りの歩行者天国で開催しました。



◆平成30年8月11日 会場：ららぽーと豊洲

東京大会2年前イベントとして開催し、競技体験のほか、ゲストによるトークショーやプロアスリートとの対戦などを実施しました。



◆平成30年10月20日、21日 会場：都立木場公園(江東区民まつり中央まつり)

会場には高さ8mの巨大クライミングウォールがそびえ立ち、ミライトワとソメイティも駆けつけてくれました。



◆平成30年11月17日 会場：アリオ北砂

ボート競技の練習にも使用されるローイングマシンを使って、ボートの擬似体験を実施しました。



◆平成31年1月6日 会場：南砂町ショッピングセンター SUNAMO

大会などで実際に使用される競技用のユーロトランポリンを使った体験を実施しました。



令和元年度のKOTOスポーツキャラバン to 東京2020では、オリンピック・パラリンピック競技の体験だけでなく、試合を観戦するコンテンツを加えました。

アスリートの質の高いパフォーマンスを間近で見ることにより、その「速さ」「巧さ」「凄さ」を肌で感じることで、競技の魅力をより一層感じていただくことができました。



◆令和元年5月19日 会場：都立猿江恩賜公園（江東こどもまつり）

ポニーを使った乗馬体験を実施しました。



◆令和元年7月6日、7日 会場：(競技体験) 深川ギャザリア (3x3) 深川スポーツセンター、深川北スポーツセンター

3人制バスケットボールのプロリーグ「3x3.EXE PREMIER」を誘致し、区内で公式戦を開催しました。



◆令和元年7月28日 会場：アリオ北砂

ゲストアスリートによるトランポリンのデモンストレーションを実施しました。



◆令和元年9月21日 会場：スポーツ会館

FC東京によるバレーボール、東京ファイターズB.Cによる車いすバスケットボールの試合見学企画を実施しました。



◆令和元年10月19日、20日 会場：都立木場公園(江東区民まつり中央まつり)

区民まつりおなじみの8mクライミングウォールが出現しました。



◆令和元年11月9日、10日 会場：ららぽーと豊洲

ゲストアスリートによるBMXとスケートボードのデモンストレーションを実施しました。



◆令和2年1月11日 会場：南砂町ショッピングセンター SUNAMO

VRを用いた乗馬体験を実施しました。



東京2020大会では、海外の代表チームからの要請を受け、大会期間中のハイパフォーマンスセンター（各国が個別に確保するトレーニング施設等）として区施設を提供しました。

関係する海外アスリートがテストイベントや国際大会等で来日した際には、地域のこどもたちとの交流を行い、親睦を深めました。残念ながら大会本番では、新型コロナウイルス感染症の影響により交流は実施できませんでした。

①2018女子バレーボール世界選手権(ブラジル女子チーム)

平成30年9月、2018女子バレーボール世界選手権に出場するために来日したブラジル女子代表チームに、豊洲西小学校の児童が手作りの応援幕などを贈りました。
(場所：相模原市総合体育館)



②トライアスロンテストイベント(フランス女子チーム)

令和元年8月、東京2020大会トライアスロン競技のテストイベントとして開催されたITUオリンピッククオリフィケーションイベントに出場するために来日し、越中島プールでトレーニングを行ったフランス女子代表チームが、越中島きっずクラブのこどもたちと交流しました。
(場所：越中島きっずクラブ)



③FIVB ワールドカップバレーボール2019(ブラジル男子チーム)

令和元年9月、ブラジル男子バレーボール代表チームがFIVB ワールドカップバレーボール2019に出場するために来日し、豊洲西小学校体育館でトレーニングを行った際に、深川第五中学校バレーボール部員による練習サポートと、豊洲西小学校児童による練習見学を行いました。



IV. オリンピック・パラリンピック教育

東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、江東区内で多くの競技が行われることは、区のこどもたちが国際的な視野を養い、世界を身近に感じ世界に目を向けるまたとない機会であるとともに、こどもたちはオリンピック・パラリンピックを通してスポーツ、文化等について実感をもって、より深く学ぶことができることから、江東区教育委員会は「江東区オリンピック・パラリンピック教育推進計画」を策定し、積極的な取組を進めました。

1 デイカウンターの作成

各校園でデイカウンターを作成し、こどもや保護者、地域とともに大会開催までのカウントダウンを行うことで、東京2020大会の気運醸成を図りました。



2 江東区にオリンピック・パラリンピックがやってくる〈小5〉

小学校5年生の児童がバスで区内の競技会場予定地等を巡り、整備状況を見学し、区内で実施される競技について興味関心を高めるとともに、パナソニックセンター東京と連携し、オリンピック・パラリンピックについて学習しました。



東京アクアティクスセンター工事見学



海の森水上競技場工事見学



パナソニックセンター東京での体験学習

6

江東区オリンピック・パラリンピック学習リーフレット

教育委員会がオリンピック・パラリンピックについて学習するためのリーフレットを作成し、小・中・義務教育学校において、総合的な学習の時間や特別の教科 道徳等で活用しました。



江東区オリンピック・パラリンピック学習リーフレット



瀬立モニカさんによる特別授業

7

部活動☆夢応援プロジェクト

中学校の部活動で頑張る生徒たちの夢を応援するため、オリンピック等の一流アスリートやその道の達人を学校に招き、実技を学んだり、話を聞いたりすることで生徒たちの夢の実現をサポートする取組を進めました。



サッカー元日本代表 秋田豊さん



区長と話そう！こうと〜く



体操女子元日本代表 新竹優子さん



女子バレーボール元日本代表 杉山祥子さん

こうとう☆花いっぱい運動

全公立幼稚園・小・中・義務教育学校で世界の選手をおもてなしするために花を育て、豊洲公園・豊洲六丁目第二公園に飾りました。



世界の国旗を掲示

有明アーバンスポーツパークに隣接する有明西学園に世界各国の国旗を掲示し、アスリートを歓迎しました。



東京2020大会期間中



平成30年8月 1000km縦断リレー応援

未来に向けて！私たちの思いをつなぐ聖火トーチリレー

東京2020大会の感動を心に刻み込み、江東区全体で大会への思いをひとつにするため、大会終了後の10月から12月にかけて、全幼稚園・小・中・義務教育学校で聖火トーチをリレーしました。



パラリンピアン 瀬立モニカさんから
トーチが渡されました。



V. 区民の参加

1

江東サポーターズ

区独自ボランティア「江東サポーターズ」は、イベントの運営補助や道案内、まちの美化、通訳などの様々な活動を東京2020大会に向けたおもてなし活動と位置づけ、個人・団体を問わず多くの方に参加いただくための取り組みで、令和元年度から活動を開始しました。

東京2020大会に向けては、区主催のイベントにおける運営補助や、区内施設で練習する海外スポーツチームの通訳等補助、シーサイドマラソン大会運営等補助などの活動に従事しました。

大会本番では、聖火リレーの運営補助や会場周辺の美化活動などを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による聖火リレーの公道走行中止と無観客開催のため予定通りの活動ができず、パラリンピック聖火リレーにおける江東区での採火式のみの活動となりました。



KOTOスポーツキャラバン to 東京2020



パラリンピック聖火リレー江東区採火式



サポーターズセミナー



海外チーム通訳補助

2

KOTO おもてなしコミュニケーション英会話

東京2020大会で区内を訪れた外国人来訪者へのおもてなし活動に多くの区民の方が参加していただくことを目指し、道案内などの簡単な英会話や、外国人とのコミュニケーションの基礎知識を習得するための英会話講座を開講しました。

各文化センターを会場として、全46講座を実施しました。



江東サポーターズのユニフォーム



サポーターズTシャツ



サポーターズビブス



聖火リレーサポーター
ユニフォーム

VI. 東京2020オリンピック・パラリンピック

1 オリンピック・パラリンピック聖火リレー

①オリンピック・パラリンピック聖火リレー点火セレモニー

オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火リレーともに新型コロナウイルスの感染拡大の影響により公道での走行が中止となり、それぞれ当該日のセレブレーション会場において点火セレモニーが行われました。

オリンピック聖火リレー：7月21日(水) しながわ中央公園(品川区)

パラリンピック聖火リレー：8月21日(土) 都立葛西臨海公園(江戸川区)



オリンピック聖火リレー点火セレモニー(しながわ中央公園)



パラリンピック聖火リレー点火セレモニー(都立葛西臨海公園)

②パラリンピック聖火リレー江東区採火式

パラリンピック聖火はパラリンピック発祥の地であるストック・マンデビル（英）と国内880か所で採火されることとなっており、江東区では8月20日に江東区文化センター中庭において採火式を実施しました。青少年交流プラザなど区内施設の利用者にメッセージを書いていただいた木札を集めて点火し、「江東区の火」としました。



実施が予定されていた江東区内聖火リレールート



新型コロナウイルス感染症の拡大により都内の競技会場においては無観客での開催となりましたが、江東区内10か所の競技会場では連日熱戦が繰り広げられました。

有明アリーナ

【恒久】



バレーボール



車いすバスケットボール



バレーボール



車いすバスケットボール

有明体操競技場

【仮設】



体 操



新体操



トランポリン



ボッチャ



体 操



ボッチャ

有明アーバンスポーツパーク【仮設】

 **BMXフリースタイル**

 **BMXレーシング**

 **スケートボード**



BMX(フリースタイル)



BMX(レーシング)



スケートボード(パーク)



スケートボード(ストリート)

有明テニスの森

【既存】

 **テニス**

 **車いすテニス**



センターコート



ショーコート1

青海アーバンスポーツパーク【仮設】



3x3バスケットボール



スポーツライティング



5人制サッカー



3x3バスケットボール



スポーツライティング



5人制サッカー

海の森クロスカントリーコース【仮設】



総合馬術(クロスカントリー)



海の森水上競技場

【恒久】



カヌー(スプリント)



ボート



カヌー



ボート



夢の島公園アーチェリー場 【恒久】

アーチェリー

アーチェリー



決勝会場



ランキングラウンド会場

東京アクアティクスセンター 【恒久】

競 泳

飛 込

アーティスティックスイミング

水 泳



競 泳



飛 込

東京辰巳国際水泳場 【既存】

水 球



HOST CITY

3

公式練習会場・ハイパフォーマンスセンター

公式練習会場

大会組織委員会が大会出場選手にトレーニング施設として提供する公式練習会場として、スポーツ会館（競技：バレーボール）と夢の島競技場（競技：サッカー）が使用されました。



スポーツ会館（バレーボール）



夢の島競技場（サッカー）

ハイパフォーマンスセンター

公式練習会場とは別に、各国が競技直前の準備を万全に整えられるよう独自に確保する練習施設（ハイパフォーマンスセンター）として、フランス及びオーストラリアに越中島プールを提供しました。

施設運営にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、安全・安心に練習できる環境を整備しました。

フランス 	トライアスロン
	マラソンスイミング
	パラトライアスロン

オーストラリア 	トライアスロン
	パラトライアスロン



4

江東区ゆかりの選手の活躍

東京2020オリンピック・パラリンピックでは江東区にゆかりのある選手が好成績を収めました。都内会場は無観客開催となりましたが、テレビ観戦等では熱い声援が送られました。区では江東区ゆかりの選手の栄誉を称えるため、横断幕やポスターを掲出しました。

● 東京2020大会で好成績を収めた江東区にゆかりのある選手

名 前	競 技	成 績	江東区との関係
堀 米 雄 斗	スケートボード(ストリート)	金メダル	東砂小学校・砂町中学校卒業
渡 辺 勇 大 東 野 有 紗	バドミントン(混合ダブルス)	銅メダル	区内企業所属
瀬立モニカ	パラカヌー	7位入賞	深川小学校・深川第一中学校卒業



堀米雄斗選手



瀬立モニカ選手



左から東野有紗選手、渡辺勇大選手、遠藤大由選手

資 料 編

1. 東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部会議

回	開催日	議 題
第1回	平成25年9月9日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部の設置について (2)オリンピック・パラリンピック開催準備のための暫定組織について (3)東京都への要望書について
第2回	平成25年11月28日	(1)東京都への要望書について (2)各部から提出された課題等について (3)江東湾岸エリアにおけるオリンピック・パラリンピックまちづくりにかかる検討組織について (4)東京都からの要請等について
第3回	平成26年3月28日	(1)平成26年度におけるオリンピック・パラリンピック開催準備の組織体制等について (2)オリンピック・パラリンピック広報活動について
第4回	平成26年5月27日	(1)オリンピック・パラリンピック開催に向けた(仮称)「夢を語ろう!」会の開催について (2)2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた江東区スポーツ振興に関する要望について (3)江東湾岸エリアにおけるオリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画アウトライン(案)について
第5回	平成26年12月12日	(1)「聞かせて!あなたのオリンピック・パラリンピック」の実施結果について (2)オリンピック・パラリンピック競技大会 事前キャンプについて (3)大会後の競技施設の活用に関する意見・要望について
第6回	平成27年4月21日	(1)江東区ブランディング戦略検討委員会の設置について
第7回	平成27年5月22日	(1)江東区オリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画(案)について (2)(仮称)オリンピック・パラリンピック開催準備プランの策定について (3)東京2020オリンピック・パラリンピック5年前イベントの実施について
第8回	平成27年6月30日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた東京都等への要望(案)について (2)東京2020オリンピック・パラリンピックにかかる個別競技会場整備に関する事前要望の調査について
第9回	平成27年8月25日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック個別競技会場整備に関する実施設計に反映すべき事前要望について
第10回	平成27年11月27日	(1)(仮称)オリンピック・パラリンピック開催準備プラン(素案)について (2)東京2020オリンピック・パラリンピックにかかる都要望の反映状況調査について (3)江東区ブランディング戦略について
第11回	平成28年1月28日	(1)江東区ブランディング戦略について
第12回	平成28年2月26日	(1)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン(案)について (2)都への要望の反映状況について
第13回	平成28年3月8日	(1)ロゴマークの決定について
第14回	平成28年3月30日	(1)江東区ブランディング戦略(案)について (2)ロゴマークの取り扱い等について
第15回	平成28年4月25日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会エンブレムの決定及び招致エンブレムの使用中止について (2)シンボルマークからロゴマークへの変更に係る進捗状況について
第16回	平成28年7月6日	(1)平成28年度におけるオリンピック・パラリンピック気運醸成イベントについて (2)東京都オリンピック・パラリンピック準備局からの情報提供
第17回	平成28年9月26日	(1)東京2020オリンピック競技大会の追加種目について (2)東京2020パラリンピック競技会場について (3)ブランディング戦略にかかるPR動画の公募について (4)江東区文化プログラムについて
第18回	平成28年11月24日	(1)リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック大会における気運醸成イベントの開催結果等について (2)東京2020参画プログラムについて (3)東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレー要望について
第19回	平成29年2月27日	(1)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランの取組み状況等について (2)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の大会名称の表記について (3)東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて (4)江東区文化プログラム基本指針(案)について
第20回	平成29年6月15日	(1)新規恒久施設の施設運営計画について (2)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした新たなまちづくりに関する要望について (3)ブラジルバレーボールチームの期間中トレーニングにかかる施設使用等について (4)輸送運営計画V1について
第21回	平成29年9月27日	(1)東京2020大会における輸送運営計画に係る区の課題等について (2)東京2020大会の1000日前期間における取組みについて

回	開催日	議 題
第22回	平成30年3月7日	(1)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランについて (2)区内競技会場等について (3)東京2020応援プログラム(祭り)について
第23回	平成30年8月24日	(1)東京2020オリンピック聖火リレーについて (2)東京2020オリンピック競技大会セッションスケジュールについて (3)東京2020大会にかかるボランティアについて (4)東京2020オリンピック・パラリンピックのトライアスロンコースについて
第24回	平成30年9月12日	(1)東京2020大会都市ボランティア募集にかかる区からの推薦について
第25回	平成30年12月5日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備の状況について (2)東京2020大会における交通マネジメントの検討状況について
第26回	平成31年2月26日	(1)「KOTOスポーツキャラバンto東京2020」の実施結果等について (2)東京2020大会に向けた区独自ボランティアの愛称等について (3)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランの取組み状況等について (4)東京2020大会期間中における青海・有明地区での聖火台及びショーケーシングエリア等の設置について
第27回	令和元年6月20日	(1)東京2020オリンピック聖火ランナー募集及び聖火リレールートについて (2)東京2020大会における交通対策の検討状況等について
第28回	令和元年11月21日	(1)東京2020パラリンピック聖火リレーについて (2)東京2020大会におけるごみの「分別ナビゲーター」活動への協力について (3)オリンピック・パラリンピック開催に伴う公式練習会場について (4)東京2020大会の会場周辺交通対策について
第29回	令和元年12月20日	(1)東京2020オリンピック聖火リレーについて (2)江東区内競技会場の整備について
第30回	令和2年2月27日	(1)「KOTOスポーツキャラバンto東京2020」の実施結果について (2)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランの取組み状況等について
第31回	令和2年3月30日	(1)東京2020大会の開催延期に伴う大会関連事業の見直し及び江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランについて (2)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催延期にかかる対応経費について
第32回	令和2年4月9日	(1)東京2020大会の延期に伴う大会関連事業の見直し及び対応経費について
第33回	令和2年6月4日	(1)東京2020大会の延期について
第34回	令和2年7月20日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にかかる要望について (2)東京2020オリンピック競技大会の競技スケジュールについて
第35回	令和2年9月29日	(1)新規恒久施設等の東京2020大会前の利用について (2)東京2020大会に向けた検討状況について
第36回	令和2年11月20日	(1)東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議について
第37回	令和3年2月26日	(1)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランの取組み状況等について (2)東京2020オリンピック聖火リレーサポーターについて (3)東京2020大会における交通対策について
第38回	令和3年3月11日	(1)東京2020オリンピック聖火リレーについて
第39回	令和3年4月2日	(1)今後のブランディング戦略及びロゴマークの取り扱いについて (2)聖火リレーにおける交通規制について
第40回	令和3年4月7日	(1)オリンピック・パラリンピック聖火リレーにおけるイベント等の見直しについて
第41回	令和3年5月24日	(1)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る区実施事業の調査について
第42回	令和3年6月18日	(1)東京2020大会における変異株等に対応した追加的な新型コロナウイルス感染症対策について (2)東京2020大会聖火リレーについて (3)江東サポーターズの活動について (4)東京2020大会におけるハイパフォーマンスセンターについて
第43回	令和3年7月9日	(1)東京2020大会について (2)オリンピック聖火リレーの実施形態の変更について
第44回	令和3年9月29日	(1)東京2020大会の無観客開催等による区実施事業への影響について (2)東京辰巳アイスアリーナ(仮称)の施設運営計画(中間まとめ)について
第45回	令和3年11月30日	(1)江東区内競技会場の工事スケジュールについて
第46回	令和4年2月28日	(1)江東区東京オリンピック・パラリンピック基金条例を廃止する条例について (2)江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プランの取組み状況について (3)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会江東区開催準備事業報告書について (4)東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備推進本部設置要綱の廃止について

2. 江東区オリンピック・パラリンピック開催準備プラン 取組一覧

1. 誰もが安全・安心・快適に過ごせる環境整備

(1) 大会開催気運の醸成

取組名	所管課	事業内容
各種気運醸成イベントの開催	オリンピック・パラリンピック推進課 地域振興課 江東区健康スポーツ公社	東京2020大会に向けて、区民や事業者等の様々な主体と連携し、オリンピック・パラリンピックに関連した各種イベントを開催し、区民の気運醸成を図る。
東京2020公式オリジナル商品の販売	スポーツ振興課 江東区健康スポーツ公社	各スポーツセンター及び健康センター窓口において、東京2020公式オリジナル商品を展示販売する。
オリンピック、パラリンピアンなどの交流事業	スポーツ振興課 江東スポーツ施設運営パートナーズ 江東区健康スポーツ公社	オリンピックやパラリンピアンを招聘して、イベントや教室等を開催する。
創業支援事業	経済課	起業家の応援を通じて地域の活性化を図る「地域クラウド交流会」を、東京2020大会開催に向けた経済振興の取組みとして実施する。
商店街連合会支援事業	経済課	東京2020大会エンブレム及び江東区ロゴマークの入った応援フラッグを作成する。希望する商店街連合会加盟商店街の装飾灯やアーケードに、応援フラッグの取り付けを行い、東京2020大会終了までの間掲出する。
パラリンピック促進事業	障害者施策課	・区内の障害者(児)通所支援施設と地域活動支援センターにおける障害者スポーツ体験等に関する経費や、パラリンピックを題材にしたアート活動に関する経費を補助する。 ・カウントダウンパネルを製作し、区内の障害者(児)通所支援施設に配布する。
kotoパラリンピックアート計画(kotoハートフルアート展)	障害者施策課	障害者(児)が制作した作品を募集し、区内の各地域を巡回展示し、優秀な作品については表彰を行う。各展示会場では、誰もが楽しめるイベントを実施するとともに、障害者が手作りした自主生産品の販売やPRを行う。
図書館を活用した気運醸成事業	江東図書館	・オリンピック・パラリンピックに関連する資料等の展示を行い、東京2020大会に向けた気運醸成を図る。 ・区内の小学校、放課後支援施設向けに、オリンピック・パラリンピック関連本のセットを作成し、貸し出しを行う。

(2) おもてなし

取組名	所管課	事業内容
江東区独自ボランティアの育成	オリンピック・パラリンピック推進課	・道案内などの簡単な英会話や外国人とのコミュニケーションの基礎知識を習得するための区民・区内団体向けの講座を実施。 ・東京2020大会に向けた区独自ボランティアの設置
「江東区文化観光ガイド」養成講座	文化観光課 江東区文化コミュニティ財団	江東区の歴史ある寺社や四季折々の自然、運河など区内の観光スポットを案内し、その魅力を紹介できるボランティアを養成する講座を実施する。
区イベントへの区民ボランティア募集	スポーツ振興課	江東区スポーツ推進計画に基づき、「江東シーサイドマラソン」等において、区民を対象としたボランティアを募集する。
高校生ジュニアリーダー海外派遣事業	青少年課	高校生ジュニアリーダー10名を海外に派遣し、現地でボランティア活動等を実施する。事前に用意されたプログラムだけでなく、各自が海外派遣前に研究テーマを設定し、現地での視察や関係機関等での聞き取りをする自己研さん型の主体的な内容とする。
国際交流員の任用・活用	オリンピック・パラリンピック推進課	東京2020大会開催に向けて、地域の異文化理解を促進し、外国人来訪者へのおもてなし体制を確立するために、外国籍の国際交流員を任用し、区の国際化を推進する。
江東区おもてなし清掃	環境保全課	東京2020大会開催前の期間に(大会開催数週間前～大会直前にかけて)、区内会場周辺や駅前、公園等を中心に区内団体参加の清掃活動として「江東区おもてなし清掃」を行う。

(3) 観光施策の推進

取組名	所管課	事業内容
「江東湾岸まつり」の実施	江東区観光協会	東京2020大会の気運醸成と湾岸エリアの観光資源発信を目的に「江東湾岸まつり」を区立豊洲公園及び豊洲シビックセンターで開催。
観光推進事業(観光PR事業)	文化観光課	江東区の観光資源の魅力を国内外に発信し、本区への誘客を行うことで、来訪者数の増加を図り、地域経済の活性化を図る。
江東区ブランディング戦略の推進	オリンピック・パラリンピック推進課	江東区ブランディング戦略に基づき、国内外に区の魅力を積極的・戦略的に発信する。区の既存の魅力や強みを強化し区のイメージアップを図るブランディング事業と、区の魅力を国内外に向けて広く周知・発信するPR事業を展開する。
区ホームページのリニューアル	広報広聴課	平成28年度に江東区公式ホームページをリニューアルし、区のブランドイメージを直感的に伝えるページデザインを採用する。また、国内外からの来訪者向けに、区のPRや観光案内からなる専用コンテンツ(多言語対応を含む)を開発する。
こうとう情報ステーション運営事業	広報広聴課	東京2020大会開催に向け、関連の展示を充実させる。
豊洲シビックセンター展望サインの設置	豊洲特別出張所	豊洲シビックセンター11階の区民広場に、オリンピック・パラリンピックの会場を案内・表示した展望サインを設置する。

放置自転車対策事業	交通対策課	・駅周辺に設置している放置禁止区域の告知看板を刷新。 ・オリンピック・パラリンピック開催を視野に入れ、日本語表記以外に、英語、中国語、韓国語などの多言語に対応する。
公共サインの再整備	地域振興課	オリンピック・パラリンピック開催に向け、区が設置する公共サインについて、統一化や多言語化・多機能化を図ることにより、国内外から本区を訪れる人にとって分かりやすい公共サインに再整備する。
Free Wi-Fi環境の整備	情報システム課	区民や来訪者の利便性の向上、訪日外国人観光客の誘致や災害時における避難所での情報収集にも活用できるよう、観光スポット、全ての小中学校、一部の公共施設に公衆無線LANを整備し、サービスを提供する。
歩きタバコ・ポイ捨て防止対策	環境保全課	区内駅周辺の歩道に貼付している「歩きタバコ・ポイ捨て防止対策路面標示シート」について、東京2020大会に向け、競技会場駅等を優先に多言語表記(日本語、英語、中国語、韓国語)のシートに貼替えを行う。

(4) 安全・安心なまちの実現

取組名	所管課	事業内容
町会・自治会・商店街に対する街頭防犯カメラ設置費用の助成	危機管理課	町会・自治会・商店街に対する防犯カメラ設置費用の助成を実施。
多言語化に対応した防災マップアプリケーションの利用促進	防災課	平成25年度から配信を開始した、多言語化に対応した防災マップアプリケーションのリニューアルを行う。
飲食店や宿泊施設への衛生監視指導	生活衛生課	東京2020大会の開催前及び開催中に、競技会場内外の飲食関連施設及び宿泊施設の衛生監視を実施し、事故を未然に防止する。

2. スポーツ・文化の振興と未来を担うこどもたちの育成

(1) スポーツの振興

取組名	所管課	事業内容
「ファミリースポーツチャレンジ」の開催	スポーツ振興課	江東区におけるこどもスポーツの祭典として実施。会場内に各種スポーツ体験プログラム及び設備を設け、自由参加によるアーチェリー等のスポーツ体験やアスリートによるデモンストレーション、障害者スポーツの体験と小学生による長縄跳び大会を実施。
区民スポーツ推進事業	スポーツ振興課 江東区健康スポーツ公社	・オリンピック競技種目(空手・BMX)に関する幼児向け教室をスポーツセンター等で実施する。 ・元オリンピック出場選手による模範演技披露、こども体操選手への技術指導、体操競技の観戦ポイント紹介などを行う。 ・社会人向け3人制バスケットボール大会の開催。開催時には、プロリーグ選手による技術指導(クリニック)講習も実施する。
「障害者スポーツフェスタこうとう」の開催	スポーツ振興課 江東区健康スポーツ公社	各種障害者スポーツを体験できるコーナーを設け、障害のある方もない方も気軽にスポーツに親しめるイベントを開催する。東京2020パラリンピックでは江東区が会場となるボッチャについては、交流大会を実施する。
障害者スポーツの理解促進事業	スポーツ振興課 江東区健康スポーツ公社 江東スポーツ施設運営パートナーズ 長寿応援課	障害者スポーツの推進・理解促進のため、体験イベントや教室を実施
「初級障がい者スポーツ指導員」養成講座	スポーツ振興課 江東区健康スポーツ公社	(公財)日本障がい者スポーツ協会が公認する資格である「初級障がい者スポーツ指導員」の資格取得に必要な講習会を区と健康スポーツ公社共催で開催し、区民や関係団体における計画的な指導員養成を行う。
「障害者カヌー教室」の開催	スポーツ振興課 江東スポーツ施設運営パートナーズ	水彩都市・江東の特色を生かした内部河川を活用した障害者スポーツとして、「カヌー振興」を図るとともに、普段スポーツをする機会が少ない障害者にスポーツに親しむ機会を提供する。
パラリンピックカヌー選手輩出事業	スポーツ振興課	東京2020パラリンピックにおいて区内で実施されるカヌースプリント競技に、江東区出身選手を区と競技団体等の連携により輩出することを目指す。区の支援は、練習場の提供、講師の派遣など。
国際大会への遠征費補助	スポーツ振興課	区内に住所を有する障害者競技選手が、東京2020パラリンピックにおいて実施される種目の日本代表選手として国際競技大会に出場する場合に要する交通費等の一部を補助する。
障害者スポーツ国際大会の誘致促進	スポーツ振興課	障害者スポーツにおける国際大会の区内開催を誘致し、その開催に協力する。大会の際には、区内のこどもたちの見学などを行う。
避難者参加促進事業	スポーツ振興課	区内で実施される大規模なスポーツイベント(コーポレートゲームズ等)に区内避難者の参加を促す。
被災地とのスポーツ交流事業	スポーツ振興課	(公財)東京都体育協会が実施する被災地支援事業(スポーツ交流事業)を活用し、江東区体育協会及び担当競技団体が中心となって、東日本大震災の被災地のこどもたちを江東区に招待し、合同練習や交流試合を実施する。
親子で感じるパラリンピック事業	保育計画課	パラリンピック競技であるボッチャの観戦チケットを確保し、区内保育所等(公設公営、公設民営、私立、認定こども園及び認証保育所)に通う5歳の在園児及び保護者向けに観戦チケットを半額で提供する。

(2) 芸術文化の振興

取組名	所管課	事業内容
江東区文化プログラムの実施	文化観光課 江東区文化コミュニティ財団	東京2020大会の開催に向けて、本区独自の文化プログラムを展開し、区内で行われている多彩な文化芸術活動を広く区内外に発信していく。
(公財)江東区文化コミュニティ財団ホームページのリニューアル	文化観光課 江東区文化コミュニティ財団	歴史文化施設の常設展示案内等、画像を多くし、さらに見やすいホームページとするとともに、スマートフォンに対応したホームページにリニューアルを行う。
伝統工芸の展示・実演・体験の実施	文化観光課	東京2020大会に向け、国内外からの観光客の増加が見込まれることから、本区の伝統文化に触れる機会を増やすとともに、情報発信の強化を図る。

(3) 教育

取組名	所管課	事業内容
オリンピック・パラリンピック教育の推進	指導室	全校園において「江東区オリンピック・パラリンピック教育推進計画」に基づいて、オリンピック・パラリンピック教育を推進。各校園の取組に加え、パナソニックセンター東京と連携したオリンピック・パラリンピック学習とオリンピック・パラリンピアンを活用した部活動応援事業を全中学校・義務教育学校において実施。
英語教育の充実	指導室	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて、英語スタンダードのさらなる定着を含め、江東区の英語教育のさらなる推進を図る。英語教育推進委員会を開催し、東京2020大会及びその後を見据えた英語教育の充実の指針及び計画を策定する。児童生徒が英語環境に浸れるような授業プログラムの開発を行う。

3. 持続的な発展につながるまちづくり

(1) まちづくり

取組名	所管課	事業内容
東京オリンピック・パラリンピック会場周辺路線の無電柱化	道路課	競技会場周辺路線の無電柱化を進め、国内外からの多くの来訪者のために安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観形成、災害に強いまちづくりを行う。
会場周辺路線のバリアフリー化	道路課	東京2020オリンピック・パラリンピックの競技会場である夢の島公園と新木場駅とを結ぶアクセシブルルート(案)の視覚障害者誘導用ブロックを、ユニバーサルデザインの考え方に基き整備する。
コミュニティサイクル推進事業	まちづくり推進課	江東区コミュニティサイクルの展開エリアを計画的に拡充していくと共に、既存展開エリアでのポート増設や周辺区との相互乗り入れも継続する。大会開催時には、会場へ向かうエコで利便性の高い交通手段を、区民をはじめ、選手・大会関係者や諸外国の来訪者に提供する。さらに、観光利用等によって、まちの回遊性向上や新たな賑わいの創出を図る。
自転車通行空間の整備	交通対策課	自転車通行空間の整備を行い、区内全域で自転車通行ネットワークを構築し、歩行者も自転車も安全かつ快適に通行することができる環境を創出する。
地下鉄8号線(豊洲-住吉間)の早期事業化	地下鉄8号線事業推進担当	地下鉄8号線(豊洲-住吉間)の早期事業化に向け、各種取り組みを実施する。
だれでもトイレの整備・公衆便所への洋式トイレの設置	河川公園課	・老朽化が進んだ公衆便所の改修に合わせ、障害者、高齢者、妊婦、乳幼児を連れている親等が利用しやすい「だれでもトイレ」として整備する。 ・東京大会までに公衆便所の和式便器を洋式化する。
鉄道駅ホームへの内方線付き点状ブロック整備費用の助成	交通対策課	鉄道事業者が区内鉄道駅において実施するバリアフリー推進事業に係る整備費用の一部を助成することで、人にやさしいまちづくりの推進を図る。
ユニバーサルデザインワークショップ・小学校へのユニバーサルデザイン出前講座	まちづくり推進課	ユニバーサルデザインに関する意識向上を図るため、ユニバーサルデザインまちづくりワークショップ等を開催する。ユニバーサルデザインのまちづくりハンドブックを区内の全小学校へ配付するとともに、小学校等への出前講座を開催する。

(2) 環境への配慮

取組名	所管課	事業内容
再生可能エネルギーの利用・循環型社会の実現	温暖化対策課	・環境への取組みとして、マイクロ水力発電施設・若洲風力発電施設を活用する。 ・区庁有車に燃料電池車を導入する。
都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト事業への協力	清掃リサイクル課	東京2020組織委員会が実施する、使用済み小型家電から抽出されるリサイクル金属を用いてメダルを作る「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に提供するために、区独自に小型家電の回収を実施する。
CITY IN THE GREEN公共・民間緑化推進事業	管理課	公共施設での緑化の充実等公共緑化及び区民・事業者による民間緑化を推進する。屋上や壁面を活用した緑化など、区民・事業者への緑化指導を進めると同時に、豊洲地区において、コンテナガーデン及び花壇によるオリンピック・パラリンピック競技会場周辺の緑化と、みどりの活動を自主的に行う人材の育成講座を行う。
会場周辺路線の遮熱性舗装整備	道路課	東京2020大会開催に向け、周辺道路の遮熱性舗装を行う。
豊洲ふ頭内公園ミスト設備等設置事業	河川公園課 施設保全課	観光客を含めた公園利用者を熱中症・熱射病などから守るために、パーゴラ付属の微細ミスト噴霧や、四阿(あずまや)による日陰を創出する。

3. 江東サポーターズ

■江東サポーターズの募集

募集開始 平成31年4月

■登録者数

1,813人(令和3年8月現在)

年 代

	～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不 明
人 数	16	184	102	165	478	508	257	87	12	1	3
比 率	0.9%	10.1%	5.6%	9.1%	26.4%	28.0%	14.2%	4.8%	0.7%	0.1%	0.2%

性 別

	男 性	女 性	不 明
人 数	634	1,175	4
比 率	35.0%	64.8%	0.2%

登録者在住エリア

	区 内	その他22区	都内市町村	都 外	不 明
人 数	1,639	95	7	71	1
比 率	90.4%	5.2%	0.4%	3.9%	0.1%

登録区分

	在 住	在 勤	在 学
人 数	1,619	307	96

※複数回答のため重複あり。

■主な活動実績

●セミナー

江東サポーターズを対象として、ボランティアの基礎知識やポイントを学ぶセミナーを区内文化センター等で開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大後は、Zoomを活用したオンラインセミナーと交流会を実施しました。

	開 催 回 数	会 場	参 加 人 数
セミナー	令和元年6月～ 令和2年3月(計5回)	区内文化センター等	のべ286人
オンラインセミナー・交流会	令和2年12月～ 令和3年10月(計5回)	オンライン	のべ302人

●ボランティア活動

区主催のイベントにおける運営補助や、区内施設で練習する海外代表チームの通訳等補助、シーサイドマラソン大会運営等補助に従事しました。(令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため活動実績なし)

令和3年度はオリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火リレー運営補助や競技会場周辺の清掃活動も予定していましたが、聖火リレーの公道走行中止や大会の無観客開催により活動の規模は大幅に縮小されました。

活 動 内 容	活 動 日	活 動 場 所	参 加 人 数
「KOTOスポーツキャラバンto東京2020」 運営補助	令和元年度 7月～1月(8回)	各イベント会場 (区民まつり会場や商業施設など)	のべ142人
フランス・オーストラリア トライアスロンチーム通訳等補助	令和元年8月13日(火)～17日(土)	①有明スポーツセンター ②越中島プール	①5人 ②4人
シーサイドマラソン運営等補助	令和元年11月24日(日)	夢の島競技場等	約100人
パラリンピック聖火リレー採火式運営補助	令和3年8月20日(金)	江東区文化センター	10人

4. 基金・事業費

江東区東京オリンピック・パラリンピック基金

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴う事業に要する経費の財源に充てるため、「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」を創設し、平成27年度から積み立てを開始しました。

区が実施する大会関連事業の財源確保や収支の明確化を図るとともに、財源を準備したうえで大会に向けた各種事業を展開することにより、まちに活気をもたらし、区民の意識の高揚を図りました。

■基金の積み立てと繰り入れ

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合 計
積 立 額	300,000	300,000	300,000	800,000	813,855	20,473	5	2,534,333
繰 入 額	33,307	99,063	371,001	673,698	832,654	130,207	394,403	2,534,333

※令和3年度は補正後の予算額(第9号)

オリンピック・パラリンピック推進課事業費

■事業費の推移

(単位:千円)

	平成27年度 決 算 額	平成28年度 決 算 額	平成29年度 決 算 額	平成30年度 決 算 額	令和元年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	令和3年度 予 算 額	合 計
オリンピック・パラリンピック 開催準備事業	22,116	2,802	24,778	35,860	68,554	38,148	71,822	264,080
SPORTS & SUPPORTS ブランディング推進事業	—	18,631	18,916	20,664	24,718	983	13,839	97,751
国際交流員活用事業	—	3,446	5,332	5,555	5,776	3,042	—	23,151
計	22,116	24,879	49,026	62,079	99,048	42,173	85,661	384,982

※令和3年度は補正後の予算額(第9号)

5. 職員派遣

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への職員派遣

平成26年度から令和3年度までの間、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に20名の区職員が派遣され、競技会場等の整備、競技会場等の運営、練習会場調整、輸送調整、宿泊調整、ブランド管理、飲食サービス、人事などの業務に従事しました。

(派遣職員の組織委員会での所属)

- 総務局人事部
- マーケティング局ブランド管理部
- スポーツ局競技計画部
- 大会運営局会場マネジメント部
- 大会運営局飲食サービス部
- 会場整備局会場整備部
- 輸送局輸送調整部
- 輸送局宿泊部

■各年度の組織委員会における区派遣職員在籍数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
派遣職員数	1	3	3	11	14	16	16	14

6. KOTOスポーツキャラバン to 東京2020

■開催実績

平成30年度

回	開催日	会場	実施内容	参加者数	その他
第1回	平成30年7月8日(日)	亀戸十三間通り (はねかめまつり)	スポーツクライミング 5人制サッカー	497人	
第2回	平成30年8月11日(土)	ららぽーと豊洲 (大会2年前イベント)	3x3バスケットボール アーチェリー 車いすバスケットボール	997人	共催:三井不動産(株) ゲスト(敬称略): サバンナ八木、なかやまきんに君、 大西ライオン、三宅克己、江東フェニックス
第3回	平成30年10月20日(土) 21日(日)	都立木場公園 (江東区民まつり)	スポーツクライミング 5人制サッカー 車いすバスケットボール ボッチャ	3,265人	協力:東京ガス(株)東部支店
第4回	平成30年11月17日(土)	アリオ北砂	スケートボード ボート(ローイングマシン)	839人	
第5回	平成31年1月6日(日)	南砂町ショッピングセンター SUNAMO	トランポリン ボッチャ	694人	

令和元年度

回	開催日	会場	実施内容	参加者数	その他
第1回	令和元年5月19日(日)	都立猿江恩賜公園 (江東こどもまつり)	馬術(ポニー乗馬体験) ボッチャ 5人制サッカー	944人	協力:東京ガス(株)東部支店
第2回	令和元年7月6日(土) 7日(日)	深川ギャザリア	3x3バスケットボール 車いすバスケットボール	1,230人	
		深川スポーツセンター 深川北スポーツセンター	(試合観戦企画) 3x3.EXE PREMIER公式戦	1,200人	深川ギャザリアでの開催を予定していたが、雨天のため代替会場で開催
第3回	令和元年7月28日(日)	アリオ北砂	トランポリン ボッチャ	750人	ゲスト(敬称略):岸大貴、伊藤正樹
第4回	令和元年8月18日(日)	都立亀戸中央公園 (江東区民まつり亀戸地区 夏まつり大会)	アーチェリー テニス 車いすテニス	455人	
第5回	令和元年9月8日(日)	旧中川・川の駅 (こうとうこどもカヌー大会)	5人制サッカー	119人	
第6回	令和元年9月21日(土)	江東区スポーツ会館 (小体育室)	バレーボール 車いすバスケットボール	919人	
		江東区スポーツ会館 (大体育室)	(試合見学企画) 国内トップリーグに参加するチームの練習試合観戦 ①車いすバスケットボール 東京ファイターズB.C ②バレーボール FC東京	①305人 ②720人	
第7回	令和元年10月19日(土) 20日(日)	都立木場公園 (江東区民まつり)	スポーツクライミング トランポリン 5人制サッカー ボッチャ	3,130人	協力:東京ガス(株)東部支店 ゲスト(敬称略):大場美和
第8回	令和元年11月9日(土) 10日(日)	ららぽーと豊洲	BMX スケートボード テニス 車いすテニス	2,031人	協力:三井不動産(株) ゲスト(敬称略): 中谷駿仁、勅使河原大地、大霜優馬、 戸谷陽日、中野虎太郎、 長谷川絢之介
第9回	令和2年1月11日(土)	南砂町ショッピングセンター SUNAMO	スポーツクライミング 馬術(VR使用) ボート(ローイングマシン)	1,040人	

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 江東区開催準備事業報告書

令和4年3月 印刷物登録番号(3)90号

編集発行 江東区オリンピック・パラリンピック推進課
江東区東陽4-11-28
電話 (3647)9111(大代表)

印刷所 睦美マイクロ株式会社
江東区東陽5-7-12
電話 (5690)7275



江東区

